

## 2 学年集会

# 生成AI時代の学びと高大連携・コンテストへの挑戦

2026年4月9日 場所：都立科学技術高等学校

SSH  
Super Science High school

4月9日（木）に2学年集会を行いました。いよいよ勝負の2年生となる生徒たちへ向けて、**校内にとどまらない「外の世界」での学び**の重要性を伝えました。

### 1. 生成AI時代の入試とこれから求められる力

学年主任より、これからの時代に求められる力についての講話がありました。共通テストにおいてAI対抗力としての「読解する力」が問われていることや、AIには不可能な「能動的な体験と生活」の重要性について、ゴンドラ猫の実験を交えて説明しました。また、ノーベル化学賞を受賞された北川進氏のMOF（金属有機構造体）開発のヒントが老荘思想にあった事例を取り上げ、**これからのSTEAM教育においては文理融合の学び（Artの視点）**が不可欠であることを強調し、すべての学びを自分自身のものにするよう伝えました。

### 2. 高大連携プログラム・コンテストの周知

2年生としての探究活動を加速させるため、**大学との連携プログラムや各種コンテストの最新一覧を配布**し、積極的な参加を呼びかけました。自分に合った挑戦の場を見つけるための道しるべとして活用してほしいと考えています。

### 3. 電気通信大学「課題探究教室」体験談

昨年度、**電気通信大学の高大連携プログラムである「課題探究教室」に参加した生徒によるプログラム紹介**を行いました。「学校外のプログラムに飛び込むことで、自分とは異なる多様な意見に触れ、視野が大きく広がった。皆も迷ったら一歩踏み出してほしい」という実体験に基づいたアドバイスは、同級生たちにとって大きな刺激となりました。



生徒による高大連携プログラム紹介